



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月8日

上場会社名 三谷セキサン株式会社
 コード番号 5273 URL <http://www.m-sekisan.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三谷 進治
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 阿部 亨
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 0776-20-3333

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	32,243	1.4	2,867	1.7	3,037	14.0	1,995	16.4
29年3月期第2四半期	31,807	0.0	2,820	5.8	2,665	16.4	1,713	17.8

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 2,950百万円 (92.1%) 29年3月期第2四半期 1,535百万円 (40.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	98.02	
29年3月期第2四半期	83.97	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	74,849	49,871	64.2	2,362.09
29年3月期	72,026	47,143	63.0	2,228.95

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 48,055百万円 29年3月期 45,377百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		8.50		8.50	17.00
30年3月期		8.50			
30年3月期(予想)				8.50	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	64,500	1.0	5,000	2.2	5,200	1.7	3,300	3.4	162.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	24,986,599 株	29年3月期	24,986,599 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	4,642,132 株	29年3月期	4,628,259 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	20,355,946 株	29年3月期2Q	20,409,607 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境に改善が見られ、緩やかな回復基調となりました。一方で、人手不足による労務費の高騰、米国の経済政策運営などの海外経済の不確実性等、不透明な状況が続いております。

当社グループの主力製品であるコンクリートパイル業界におきましては、民間需要は減少したものの、官公需要が増加したため、全体の出荷量は前年同期比で100.4%となりました。

当第2四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高は322億43百万円（前年同四半期比1.4%増）、営業利益は28億67百万円（同1.7%増）、経常利益は、前年に為替差損2億53百万円を営業外費用に計上した影響もあり、30億37百万円（同14.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は19億95百万円（同16.4%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① コンクリート二次製品関連事業

コンクリート二次製品関連事業につきましては、価格競争の激化等、厳しい経営環境の中で、販売強化に努めました。その結果、当部門の売上高は、264億89百万円（前年同四半期比1.5%増）となり、営業利益は、20億64百万円（同6.1%減）となりました。

② 情報関連事業

情報関連事業につきましては、売上高は、31億51百万円（前年同四半期比1.3%減）となり、営業利益は、2億80百万円（同6.1%増）となりました。

③ その他事業

その他事業につきましては、売上高は、26億2百万円（前年同四半期比3.1%増）となり、営業利益は、7億69百万円（同0.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ28億22百万円増加し、748億49百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ95百万円増加し、249億78百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ27億27百万円増加し、498億71百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年3月期の連結業績予想は、当第2四半期連結累計期間の業績と今後の業績見通しを勘案し、業績予想の見直しを行った結果、2017年5月12日に公表しました「平成29年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載した数値から修正いたしました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2017年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,132	21,353
受取手形及び売掛金	19,212	19,522
電子記録債権	1,620	1,914
商品及び製品	2,057	2,250
仕掛品	49	94
原材料及び貯蔵品	698	699
その他	711	947
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	45,478	46,778
固定資産		
有形固定資産	13,836	14,082
土地	5,709	5,708
その他	8,127	8,374
無形固定資産	751	718
投資その他の資産	11,959	13,269
投資有価証券	10,721	12,010
その他	1,251	1,270
貸倒引当金	△13	△12
固定資産合計	26,548	28,070
資産合計	72,026	74,849

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2017年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,923	8,624
電子記録債務	4,419	4,553
短期借入金	150	300
未払法人税等	854	926
工事損失引当金	115	135
保証工事引当金	39	39
その他	5,421	4,918
流動負債合計	19,923	19,497
固定負債		
長期借入金	90	52
役員退職慰労引当金	441	457
退職給付に係る負債	827	848
保証工事引当金	52	69
その他	3,547	4,052
固定負債合計	4,959	5,481
負債合計	24,883	24,978
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,146	2,146
資本剰余金	1,847	1,847
利益剰余金	37,034	38,856
自己株式	△1,815	△1,849
株主資本合計	39,212	41,000
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,164	7,055
その他の包括利益累計額合計	6,164	7,055
非支配株主持分	1,766	1,815
純資産合計	47,143	49,871
負債純資産合計	72,026	74,849

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2016年4月1日 至2016年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)
売上高	31,807	32,243
売上原価	26,208	26,632
売上総利益	5,598	5,610
販売費及び一般管理費	2,778	2,742
営業利益	2,820	2,867
営業外収益		
受取配当金	71	89
為替差益	—	14
貸倒引当金戻入額	0	0
その他	56	85
営業外収益合計	128	189
営業外費用		
為替差損	253	—
その他	30	20
営業外費用合計	283	20
経常利益	2,665	3,037
特別利益		
固定資産売却益	2	0
投資有価証券売却益	0	—
その他	1	3
特別利益合計	4	4
特別損失		
固定資産除売却損	3	6
役員退職慰労金	0	—
その他	0	0
特別損失合計	4	6
税金等調整前四半期純利益	2,665	3,035
法人税、住民税及び事業税	987	983
法人税等調整額	△112	△4
法人税等合計	874	979
四半期純利益	1,790	2,056
非支配株主に帰属する四半期純利益	77	61
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,713	1,995

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2016年4月1日 至2016年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)
四半期純利益	1,790	2,056
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△255	894
その他の包括利益合計	△255	894
四半期包括利益	1,535	2,950
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,459	2,885
非支配株主に係る四半期包括利益	76	64

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	コンクリート 二次製品関連	情報関連	計				
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	26,089	3,193	29,283	2,524	31,807	—	31,807
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	5	—	5	2,337	2,343	△2,343	—
計	26,095	3,193	29,289	4,861	34,151	△2,343	31,807
セグメント利益	2,199	264	2,463	768	3,232	△411	2,820

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境衛生部門、ホテル部門、技術提供収入部門、不動産賃貸収入部門、資材調達部門及び太陽光発電収入部門が含まれております。

2. セグメント利益の調整額△411百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益の調整後の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	コンクリート 二次製品関連	情報関連	計				
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	26,489	3,151	29,640	2,602	32,243	—	32,243
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	8	—	8	2,449	2,458	△2,458	—
計	26,497	3,151	29,648	5,052	34,701	△2,458	32,243
セグメント利益	2,064	280	2,344	769	3,114	△246	2,867

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境衛生部門、ホテル部門、技術提供収入部門、不動産賃貸収入部門、資材調達部門及び太陽光発電収入部門が含まれております。

2. セグメント利益の調整額△246百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益の調整後の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。